

ディーラーマニュアル

オンロードディスクブレーキハブ

HB-CX75
HB-RS505
FH-CX75
FH-RS505

重要なお知らせ

- ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けしないでください。記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全ての取扱説明書、ディーラーマニュアルはウェブサイト (<http://si.shimano.com>) でご覧いただけます。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

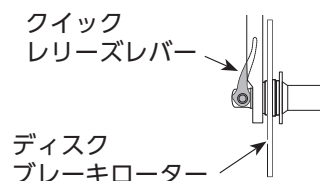
安全のために

⚠ 警告

- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書などに示している指示を守ってください。
その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナットなどが緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
また、調整が正しくない場合、不具合が発生し、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
-  部品の交換など、メンテナンス作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。
- ディーラーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- 乗車前には車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大けがをすることがあります。
- このクイックリリースハブを自転車に正しく取付けないと、自転車乗車中に車輪がはずれ、重傷を負うことがあります。
- ディスクブレーキローター側にクイックリリースレバーがある場合はディスクブレーキローターと干渉するおそれがあり危険です。手のひらを使ってクイックリリースレバーを力いっぱい強く締めても、クイックリリースレバーがディスクブレーキローターに干渉しないことを確認してください。ディスクブレーキローターに干渉する場合は使用を中止して販売店または代理店へご相談ください。
- クイックリリースレバーおよびディスクブレーキの取扱説明書もよくお読みください。



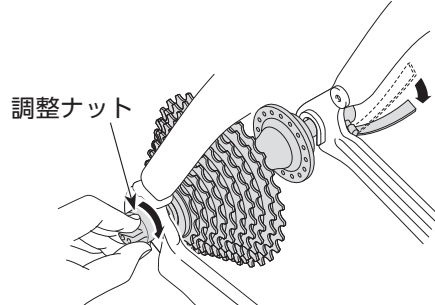
自転車への組付け、整備に関する事項

- 車輪脱落防止機構付フロントフォークをご使用ください。

使用上の注意

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- ハブの内部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- クイックリリースレバーが簡単にCLOSE位置にセットできる場合は、固定力が不足しています。クイックリリースレバーをフレームに対して垂直の位置に戻し、調整ナットをさらに時計方向に回して固定力を上げてください。そして、再度クイックリリースレバーをCLOSE位置へ倒してください。



- ディスクブレーキを装着して走行する際には、急または長い下り坂では、フロントおよびリアのブレーキを均等にかけてください。どちらか一方のみのブレーキをかけ続けると、ハブ部分の温度が高温になり、品質の劣化を早めるおそれがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

自転車への組付け、整備に関する事項

- このハブは車輪組をして車体にとりつけたときに最適な回転状態になるように設計されています。その為にハブ状態では回転がやや重めに設定されています。また、フレームに車輪を固定した時と固定しない時の回転状態に変化が起きにくい構造になっていますので回転調整をされる時は軸回転に遊びがない状態で調整してください。
- 車輪の回転が重くなった場合はグリスアップを行ってください。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

取付け

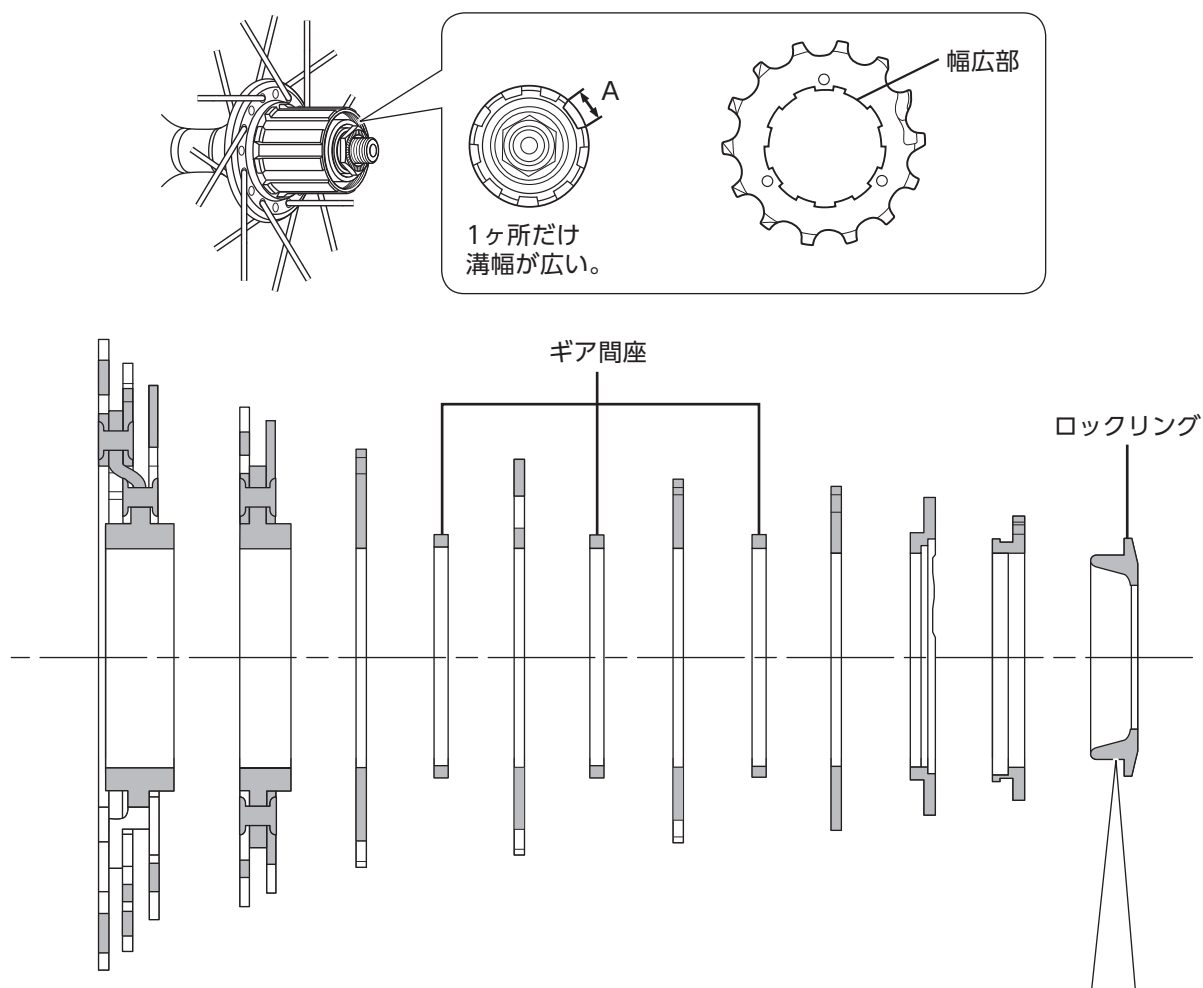
製品の組立には下記の工具が必要です。

使用箇所	工具
カセットスプロケット	TL-LR10 / 15, TL-SR23 モンキレンチ
ハブ	アレンキー 5mm, 10mm, 14mm TL-HS20 / HS22 / HS37 スパナ 13mm, 15mm, 17mm

■ カセットスプロケットの取付け

図のように取付けます。

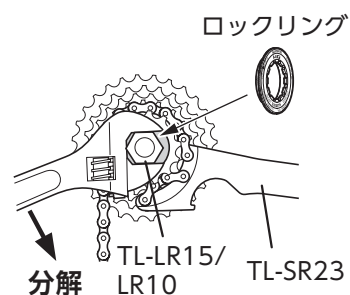
各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部（溝幅が広いところ）とギアの凸部の広いところを合わせてセットしてください。



- HG ギアの取付けはシマノ専用工具 TL-LR15/LR10 でロックリングを締付けます。

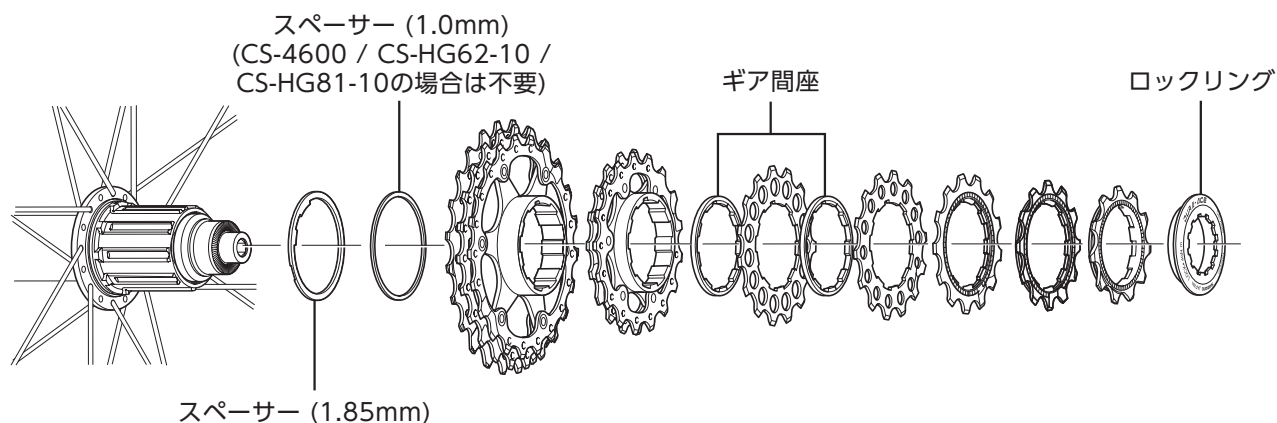
締付けトルク：
30.0 - 50.0 N・m {300 - 500 kgf・cm}

- HG ギアの交換はシマノ専用工具 TL-LR15/LR10 と TL-SR23 でロックリングを外します。



注意：

FH-CX75 / FH-RS505にカセットスプロケットを取付ける場合は、互換表を確認してください。



カセットスプロケットの互換表

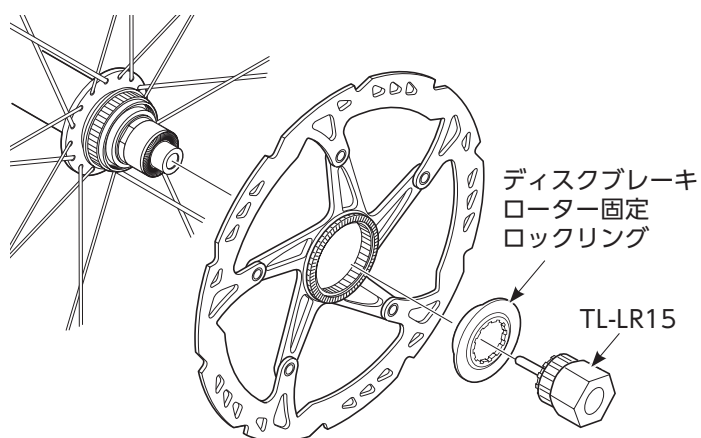
			カセットスプロケット					
			11スピード	10スピード			9スピード	8スピード
			CS-9000 CS-6800	CS-5700	CS-4600	CS-HG81-10 CS-HG62-10	CS-HG50-9	CS-HG50-8
フリーハブ	FH-CX-75 FH-RS505	11スピード	OK	OK	OK	OK	No!	No!
	スペーサー	1.85mm	不要	必要	必要	必要		
		1mm	不要	必要	不要	不要		

1.85mmスペーサーは11段ホイールに付属されています。

1mmスペーサーは10段カセットスプロケットに付属されています。

■ ディスクブレーキローターの取付け

締付けトルク：
40.0 - 50.0 N・m {400 - 500 kgf・cm}

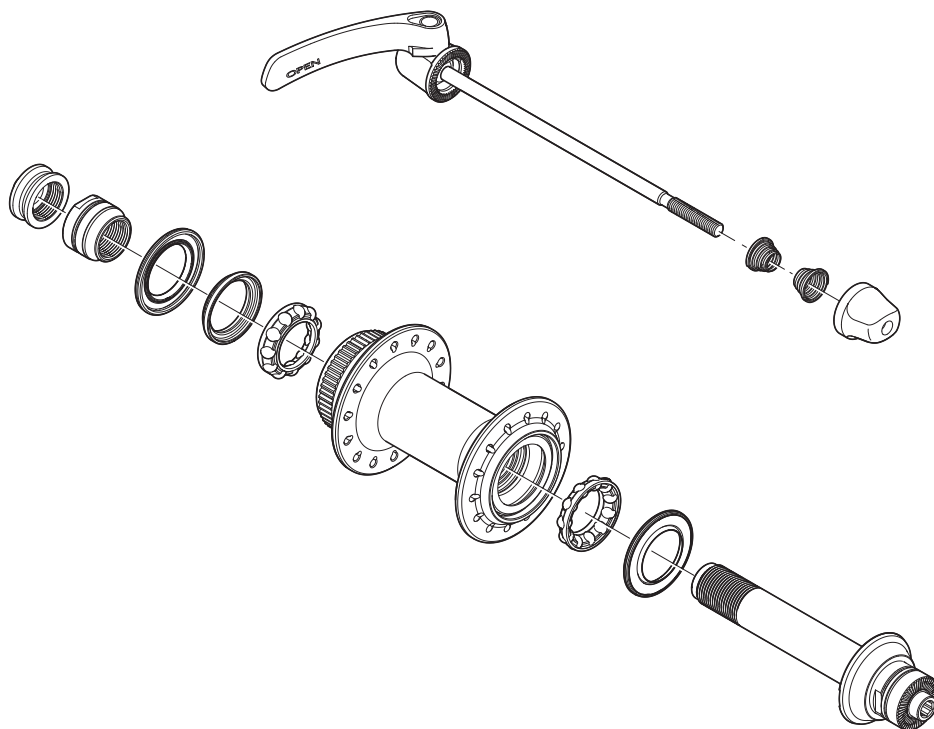


メンテナンス

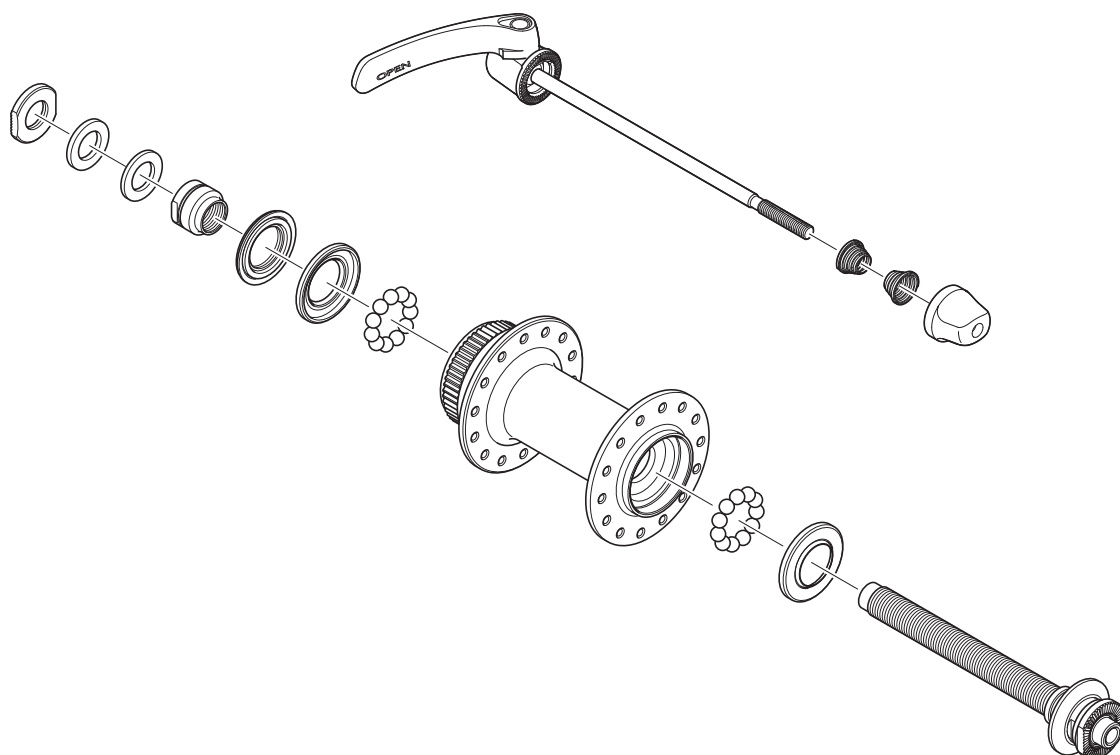
■ フロントハブ

図のようにできますが、これ以上は分解はしないでください。もし分解すると再組立てはできません。

<HB-CX75>



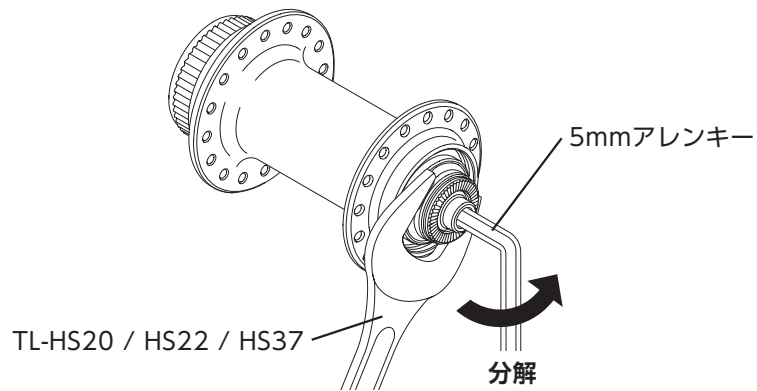
<HB-RS505>



<HB-CX75>

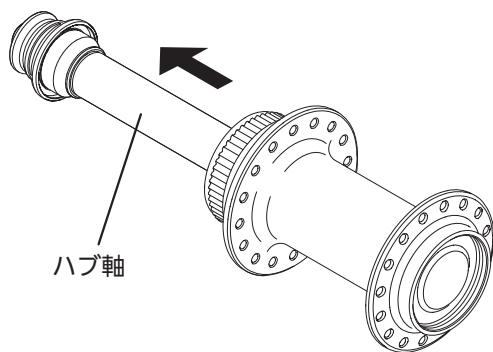
図の手順でハブ軸を抜き取ってください。左側からの分解はできません。

(1)



締付けトルク：
15.0 - 17.0 N·m {150 - 170 kgf·cm}

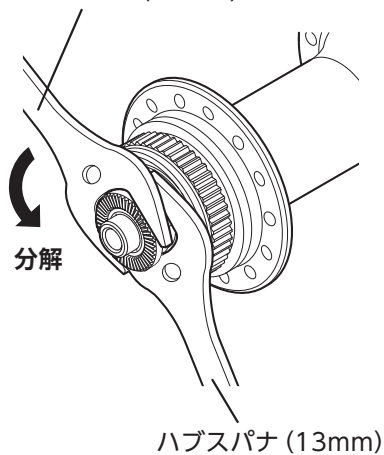
(2)



<HB-RS505>

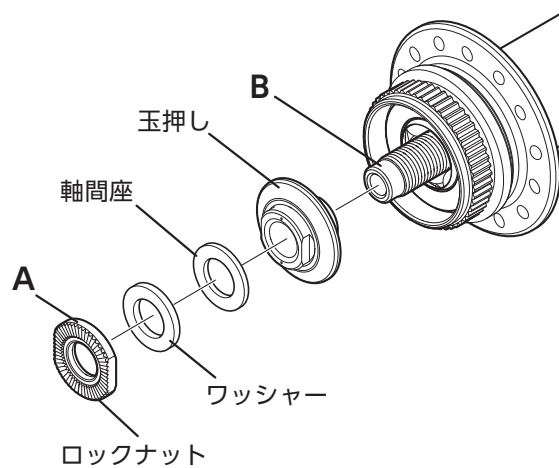
図の手順でハブ軸を抜き取ってください。右側からの分解はできません。

(1) ハブスパナ (17mm)

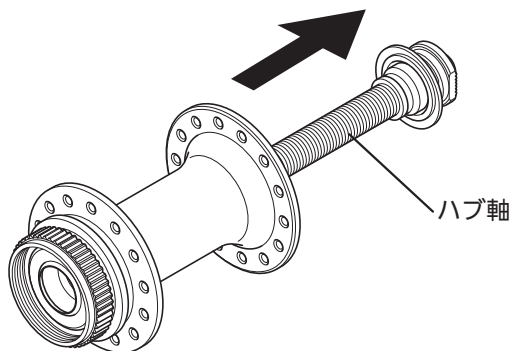


締付けトルク：
15.0 - 17.0 N・m {150 - 170 kgf・cm}

(2)



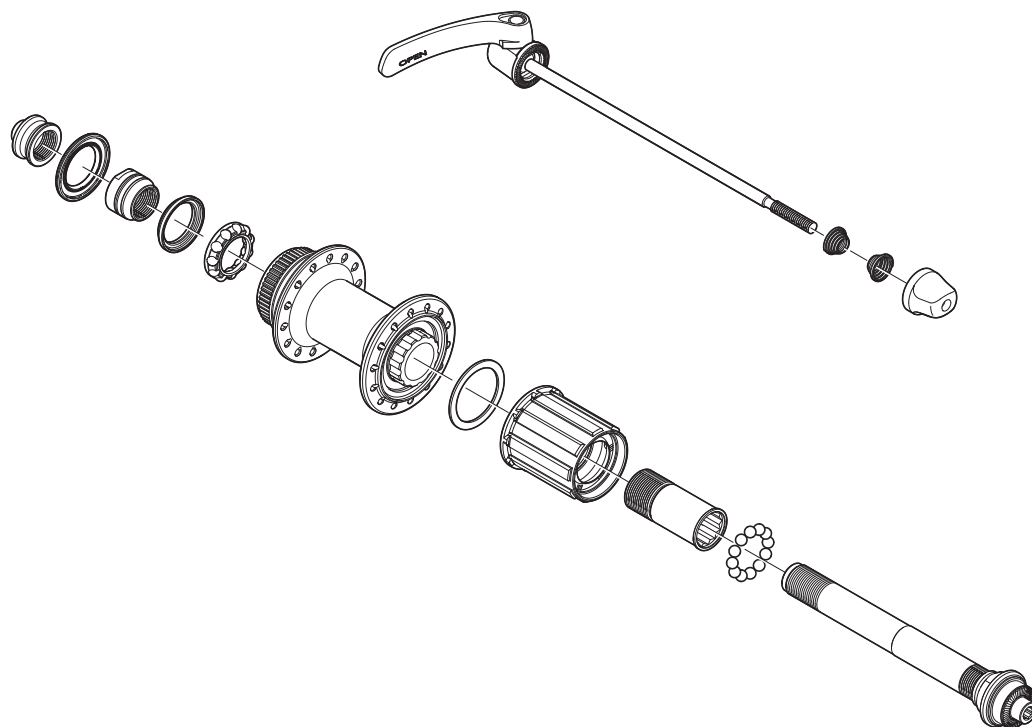
(3)



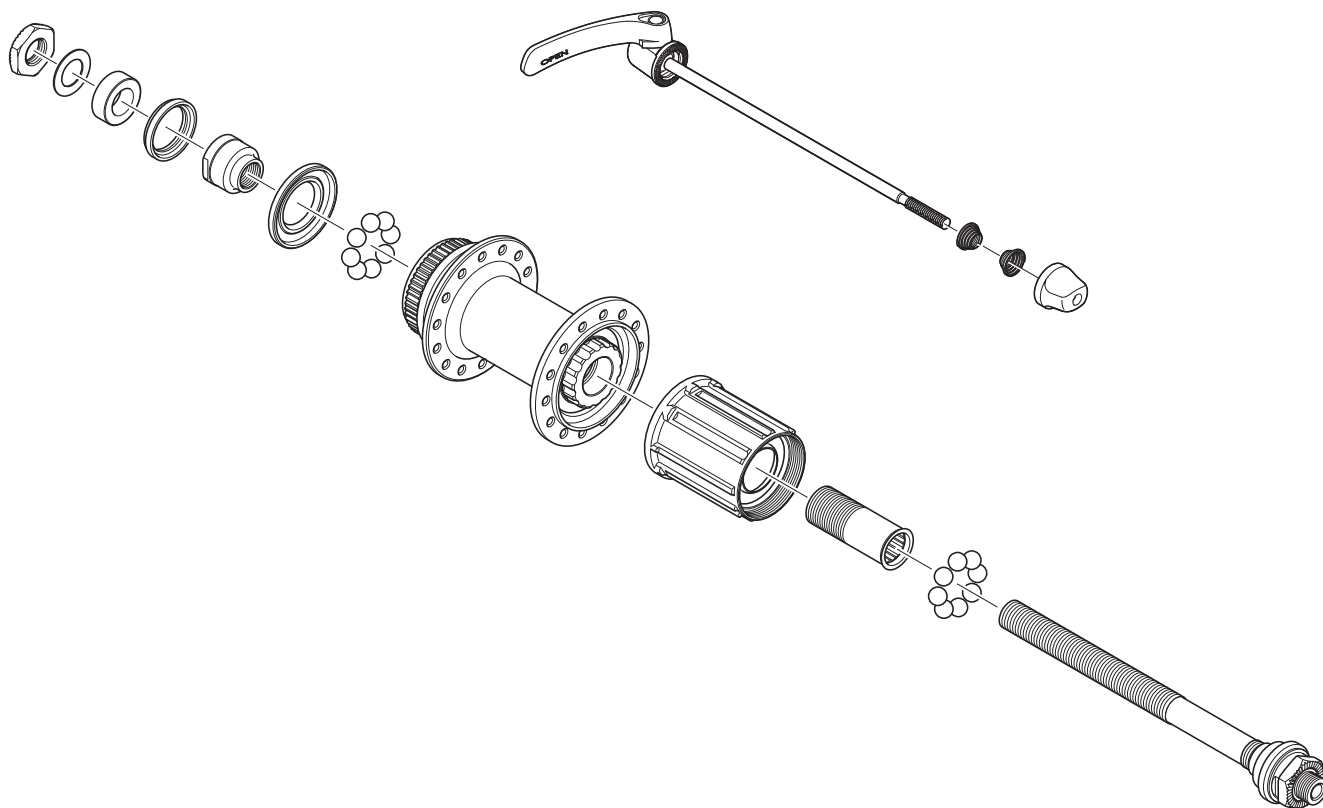
■ フリーハブ

図のようにできますが、これ以上は分解はしないでください。もし分解すると再組立てはできません。

<FH-CX75>



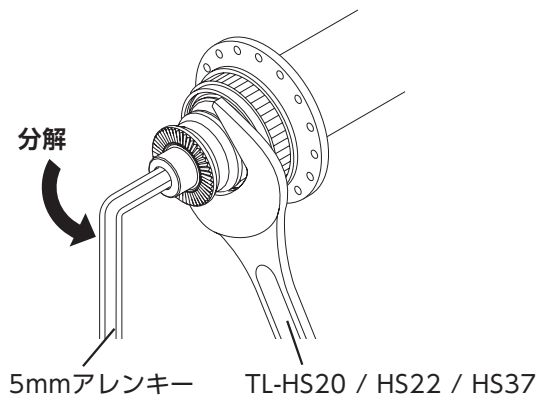
<FH-RS505>



<FH-CX75>

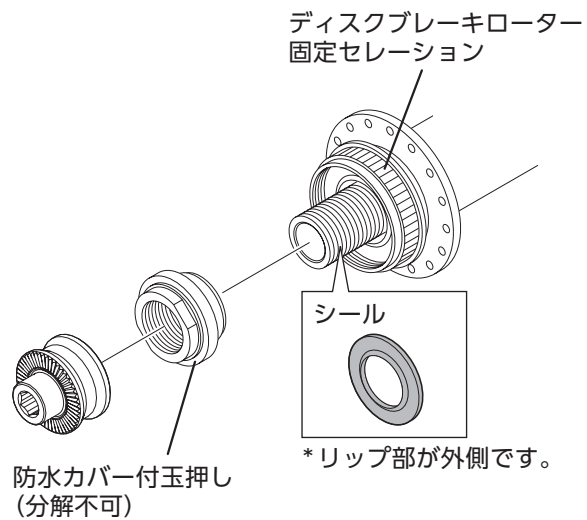
図の手順でハブ軸を抜き取ってください。右側からの分解はできません。

(1)

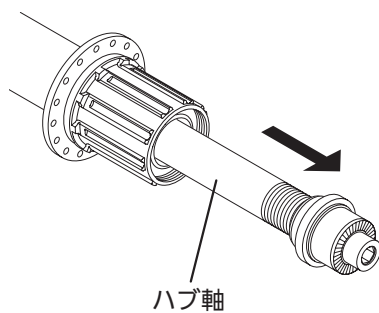


左側締付けトルク :
15.0 - 20.0 N·m {150 - 200 kgf·cm}

(2)



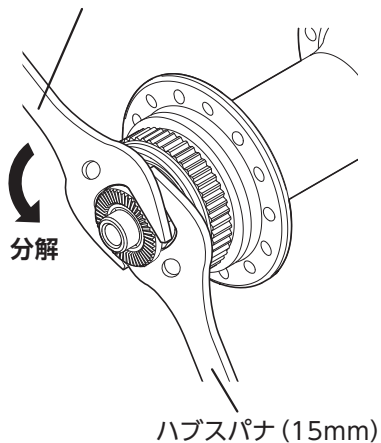
(3)



<FH-RS505>

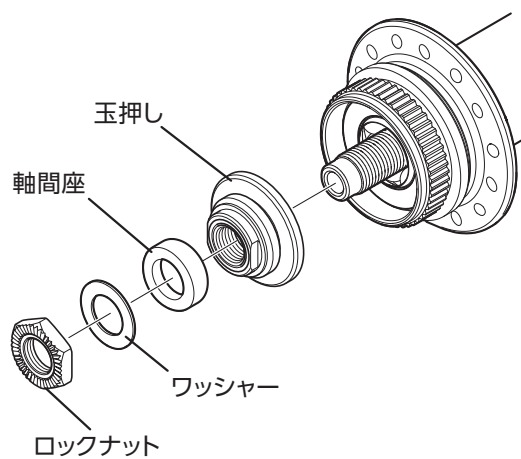
図の手順でハブ軸を抜き取ってください。右側からの分解はできません。

(1) ハブスパナ (17mm)

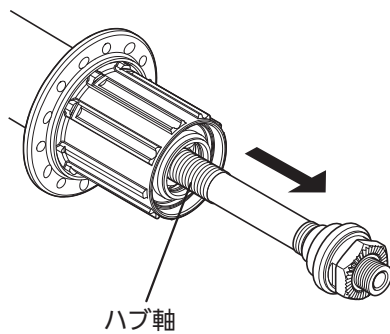


締付けトルク :
15.0 - 17.0 N・m {150 - 170 kgf・cm}

(2)

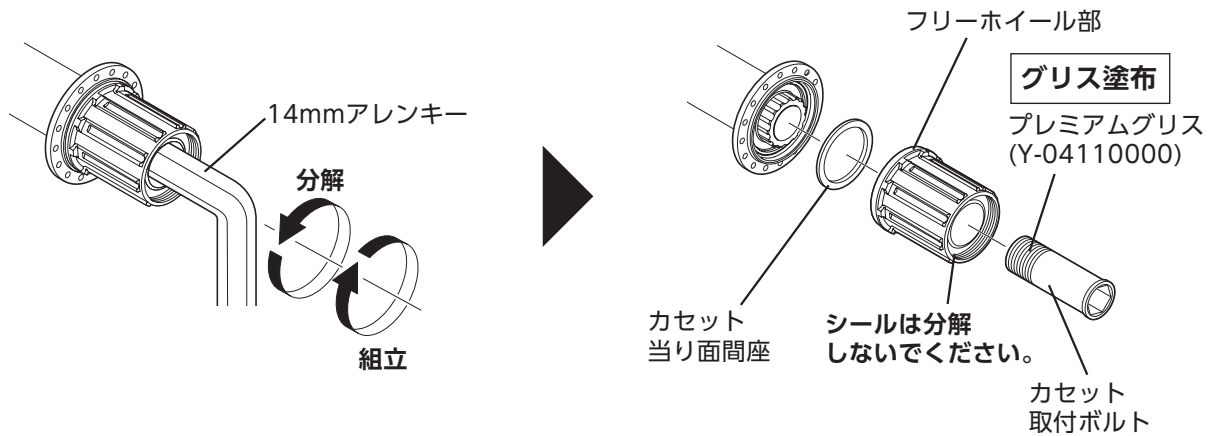


(3)



<FH-CX75>

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを外し、フリーホイール部を交換してください。



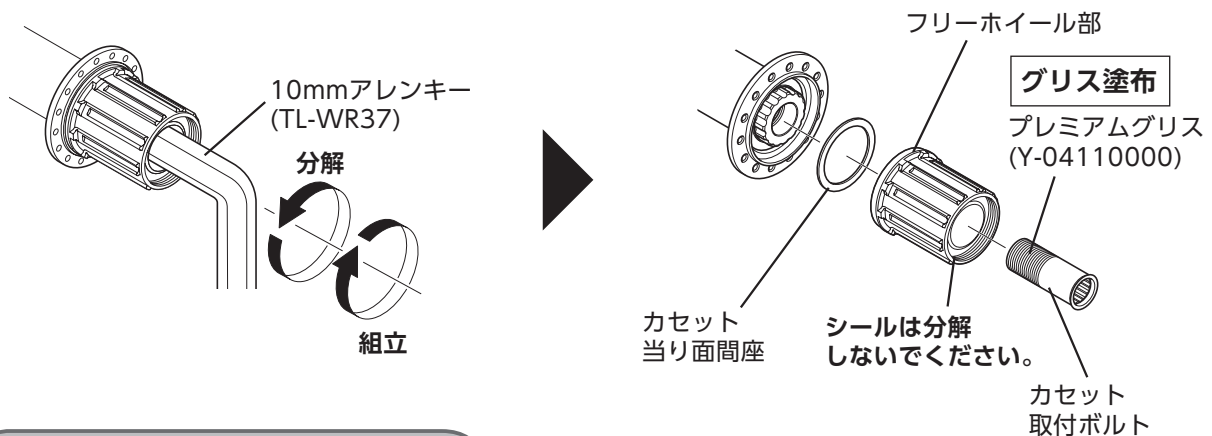
締付けトルク :
45.0 - 50.0 N・m {450 - 500 kgf・cm}

注意 :

緩みやかじりつきの原因になりますので、カセット取付ボルトのねじ部には必ずグリスを塗布してください。
フリーホイール部の分解、および油、グリスの注入はトラブルの原因となりますので行わないでください。

<FH-RS505>

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを外し、フリーホイール部を交換してください。



締付けトルク :
35.0 - 50.0 N・m {350 - 500 kgf・cm}

注意 :

緩みやかじりつきの原因になりますので、カセット取付ボルトのねじ部には必ずグリスを塗布してください。
フリーホイール部の分解、および油、グリスの注入はトラブルの原因となりますので行わないでください。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577